



## 7 成 績

### ● 成績評価

各授業科目の教育目標に対する学生の到達度を見るために、それぞれの授業形態に応じた評価方法に基づいて成績評価が行われます。

成績評価の方法には、期末試験・レポート、授業内での試験・レポート・課題、授業への参加態度などがあります。各授業科目のシラバスに評価方法が書かれていますので、受講開始時に確認をしましょう。

### ■ 成績評価の区分

100点法に基づき以下の区分によって行われ、各自の成績として記録されます。

評価点	成績評価	GP 値	認定種別
90～100	S	4	合格
80～89	A	3	
70～79	B	2	
60～69	C	1	
単位認定	R	—	不合格
～59	D	0	

GPA = Grade Point Average

### ● GPA 制度

GPA 制度は、成績評価をより明確にするための方法です。成績評価の段階ごとに所定のグレードポイント（GP 値）を付与し、学期ごとに履修登録したすべての科目（不合格科目含む）の GP 値の、1 単位当たりの平均値をだしたものです。最高点は 4.00（すべての履修科目において S 評価）となります。

GPA 値は、褒賞制度や奨学生制度で活用されます。なお、単位認定による取得単位は、GPA の対象に含まれません。

### ■ GPA の計算方法

計算方法は次のとおりです。

$$= \frac{\{(\text{科目の単位数}) \times (\text{当該科目での GP 値})\} \text{ の総和}}{\text{履修登録した単位数の総和}}$$

### ■ GPA の対象とならない科目

次の単位互換による成績は GPA の対象となりません。

- ・ 特別キャリア開発群（CDP）※ただし大学生に限る
- ・ いしかわシティカレッジ科目
- ・ 技能審査の単位認定

### ● 成績発表

試験期間終了後、成績が確定し次第、学務システムで成績を公表します。

### ● 成績の疑義申し立て

学務システムで公表された成績に対して不明な点がある場合には、疑義申し立てをすることができます。

- ① 疑義申し立ては所定の期間内に教務課を介して行います。直接、担当の教員に申し立てはできません。申し立て用紙は教務課窓口で受け取れます。
- ② 担当教員からの回答は教務課を介して書面にて行います。
- ③ それでも疑義が解決しないようであれば、再度、疑義申し立てができます。この場合、教務部が双方の意見を確認します。

教職科目等の自由科目は GPA の対象となります。